



GIFA は G ujo Hachiman I nternational F riendship A ssociation の略です

Vol. 29

発行
郡上八幡国際友好協会
事務局

郡上市役所 市長公室
秘書広報課内

☎0575-67-1121

www.gifa.jp

E-mail:office@gifa.jp

郡上八幡国際友好協会 設立二十周年記念事業

設立二十周年を迎えて

郡上八幡国際友好協会会長

鷲見 幸彦

設立年の一九八九年(平成元年)は、世界では東欧革命、東西冷戦の終結と天安門事件があり、日本国内はバブルの絶頂期で、ノートパソコンやゲームボーイが登場した年です。



その後はご承知のように9・11を契機とした中東での戦争があり、IT革命やグローバル化が進行し、世界同時不況を経て多極化の時代を迎えています。他方では環境保護が大きな課題になっていきます。国内ではバブルが崩壊し、高齢化と人口減少の時代を迎えています。

私たちの友好協会の活動はこうした激動する時代を背景にした二十年でした。

最初の事業は北米の日本語専攻の学生を対象とした夏期日本語講座の開設と二ヶ月間に及ぶホームステイによる受入でした。そして九六年からは岐阜大学サマースクール学生の最初の受入れが始まっています。また岐阜世界青年友の会との協力関係が始まったのもこの頃です。世界

各地の青少年や学生を郡上八幡に受け入れる活動を継続し二〇〇一年には、国の留学生受入制度開始一〇〇周年を記念する事業で文部科学大臣表彰を授与されました。二十一世紀に入ってから、友好協会の活動の柱として「国際理解」「国際交流」に加えて「国際貢献」が据えられるようになっています。さらに三・四年前から「多文化共生」が新しい大きな柱となってきたことを報告しなければなりません。二十周年記念事業の中で行った「作文」や「ディスカッション」も多文化共生と係わるものです。

私たちの活動は小さなものですが、地域にしっかりと根を張って青少年との接点を増やし、活動を通して人材の育成と地域の活性化に貢献できればと願っています。また増加しつつある在住外国人が地域を共に支える仲間として活躍できるように日本語や日本文化教室、相互理解を深めるための事業を推進していく所存です。そのために郡上国際交流推進協議会でのパートナーである白鳥町国際交流協会や美並国際交流を推進する会をはじめとする市内の各種団体との相互協力、行政との協業関係を深めていきます。一方でここ二三年間にインドネシアの高校生、モンゴルの中学生、ベトナムの高校生達を日本国際交流センターから受け入れ、ホームステイ型の郡上滞在の中で、市内小中

高等学校での同世代交流を行いました。そこで日本の青少年と親睦を深めるとともに、学校生活や家庭での日常生活を経験し、郡上の自然や文化に触れ、より日本への理解と関心を深めてもらいました。こうした海外からの青少年や、留学生の受入は設立当初からの活動ですが、以前は少なかったアジア各国からの受入を増やし、郡上の青少年たちが異文化交流を体験する機会をより多くしたいと考えています。

さて再び世界に目を移すといまだ飢餓や貧困、戦禍や疾病はなくなっていない。水や資源などをめぐる争いも収まる気配を見せていません。国内でも経済格差が拡大し貧困率も増大しています。しかし私たちは、国家・民族・宗教・文化の違いを越え、世界の人々との交流を通して相互理解と協調を深めたい。「国際交流の和を広げよう」という先達からの熱い思いを後へ繋ぎたいと願っています。より良い郡上とより良き世界の明日を目指し皆様とともに邁進する所存です。ここに至るまでの二十年間の活動をお支えくださった多くの市民、個人・法人会員の皆さん。多数の留学生らのホームステイを引き受けていただいたホストファミリーの皆さん。関係各位の方々に深く感謝御礼申し上げますとともに、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国際パネルディスカッション



11月28日(土)、郡上総合市文化センター2階多目的ホールにおいて、「語ろう! 郡上の魅力」をテーマに国際パネルディスカッションを行いました。

パネラーには、郡上に住んだ経験のある郡上大好きな外国出身の方々にお越しいただきました。

国際友好作文コンクールも同時開催されました。お陰様をもちまして郡上八幡国際友好

協会は設立20周年を迎えることになりました。

20周年を迎えるに当たりこれまでの歩みを継承しつつも、新たな時代の要請に応えた活動の推進と、一層の協会の発展を期すべく下記の記念事業を計画しました。



・コーディネーター

岐阜大学留学生センター教授 森田 晃一

・オブザーバー

郡上八幡国際友好協会顧問 広瀬 泰三

・パネリスト

1, フィリピン出身 大学研究員 東京都在住

ボルテール・カン

2, ベトナム出身 主婦 和良町在住 吉見イエン

3, スウェーデン出身 岐阜大学留学生

パトリック・レンディン

4, 中国出身 主婦 語学講師 八幡町在住 井田 光実

5, 韓国出身 岐阜大学留学生 キム・ソンス

6, カナダ出身 農業 ALT 八幡町在住

ジャヌタカ・リチャード

7, スウェーデン出身 岐阜大学留学生

カールアクセル・クヌートソン

国際友好作文コンクール

郡上八幡国際友好協会設立20周年記念事業の一つとして「国際友好作文コンクール」が開催されました。このコンクールは郡上市在住の外国出身者とその子弟の方々を対象として、「郡上での生活の中で感じたこと」「郡上での驚きや喜び、夢」「郡上の魅力」の三つのテーマから選んでいただき作文を募集したものです。作文に用いる言語は日本語のほか、英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語も可とし、募集期間中、18篇の作品が寄せられました。

平成21年11月21日(土)、岐阜大学留学センター土屋桃子准教授を審査委員長とする審査会が開催されました。作者の「郡上」への思いが全ての作品から伝わり、審査委員の方々も大いに感銘を受けたとのこと。慎重な審査の結果、次のとおり最優秀賞と協賛各団体による優秀賞の受賞作品が選定されました。

最優秀賞 「郡上での生活の中で感じたこと」

羽田野 朋(中国)

優秀女性作品賞(国際ソブチミスト岐阜一郡上)「郡上での生活の中で感じたこと」

吉見イエン(ベトナム)

優秀起業挑戦作品賞(郡上市商工会)「Dreams About living in Gujo…」

Janutka Richard(カナダ)

優秀自然景観作品賞(郡上八幡観光協会)「The Seasons of Gujo」

Ashley Rust(アメリカ)

優秀国際交流作品賞(ロータリークラブ)「郡上での生活の中で感じたこと」

井田 光実(中国)

優秀青少年作品賞(郡上八幡産業振興公社)「郡上での生活」

平野 美奈(中国)

優秀日本語作品賞(慶隆21)「美しい郡上の暮らし 私の日記より」 HA VAN LONG(ベトナム)

<作文コンクール審査員>

・審査委員長

岐阜大学留学生センター准教授

土谷 桃子

・郡上市秘書広報課課長

池田 法彦

・郡上市小中学校校長会 口明方小学校長

谷口 浩治

・郡上八幡ロータリークラブ会長

渡辺 毅

・国際ソブチミスト岐阜一郡上会長

森下 利子

・郡上青年会議所 理事長

佐藤 慎祐

・郡上市商工会 会長

臼田 和博

・郡上八幡観光協会 総務部長

兼山 勝治

受賞作品および作者は平成21年11月28日(土)に開催された郡上八幡国際友好協会設立20周年記念式典の席上、土屋審査委員長より審査講評とともに紹介されました。そして記念事業実行委員長より各受賞者に対し賞状と記念品が授与され、受賞者の方々は喜びを体一杯に表現していました。

この作文コンクールを通じ、私たちは外国出身者の人達を感じている「郡上市の魅力」に触れることができ、改めて自分たちの住む地域を見直す良い機会となりました。



ベトナム高校生訪日団受入

日本国際協力センターのからの依頼で、7月2日(木)から7日(火)まで、ベトナムの各地域の高等学校から選抜者21名を受入れました。



「ベトナム高校生ホストファミリー体験」の感想

ベトナムのトゥーちゃんとの思い出 (高田^{さやか} 清花・小2)

はじめは、あまり話せなかったけど、ハンドブックをつかうと、いろいろ話せました(^ ^)

庄吉さんのおうちで、ふるしきの「あいぞめ」をしました。トゥーちゃんは、とてもいっしょうけんめいにやっていました。川であらって、ばっともようがでたときは、すごいと思いました。

むずかしいところもあったけど、ほんとうにおもしろかったです。

日曜日のばんごはんにバーベキューをしました。私はえびが大好きなので、えびを食べていたら、トゥーちゃんがおはしでえびをたくさんやいてとってくれました。とてもうれしかったです。

「ベトナムでは、こんなバーベキューはめずらしいよ。」とトゥーちゃんは言いました。

「ベトナムにはおいしいくだものがたくさんあるよ。ベトナムにきてね」と言ってくれたので、いつか行きたいです。

そのあと、花火をしました。それから、トゥーちゃんはベトナムのうたをうたってくれました。わたしは学校でならった「山のポルカ」をうたいました。

トゥーちゃんのこえはやさしくてきれいでした。トゥーちゃんはやさしくて、ほんもののかぞくみたいでした。



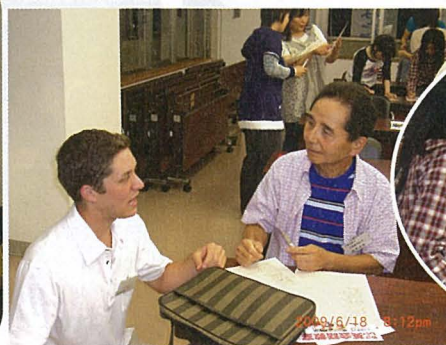
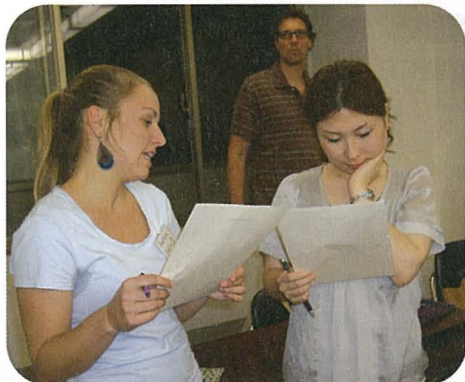


やさしい英会話教室

郡上八幡国際友好協会・八幡英会話サークル共催、郡上市教育委員会後援による「やさしい英会話教室」が郡上市総合文化センターで、市内A L Tの先生達（アシュレイ・ラスト、ダヴィッド・シュウイアー、マリオ・ゴームス、ショーン・サカモト）を講師に迎え、6月18日～7月9日に開催されました。

今年も市内各地の社会人及び高校生、約30名の参加者があり、ゲームやスキットを交えた教室は大変好評でした。

講師をして下さったマリオ・ゴームス先生は昨年8月母国に帰国されました。



岐阜大学

サマースクール



今年も岐阜大学サマースクールの留学生たちが7月10日(金)～13日(月)3泊4日の日程で郡上八幡へやってきました。スウェーデン・ルンド大学から17名、韓国・ソウル産業大学から2名、韓国・^{もっほ}木浦大学から3名が参加しました。

茶道、書道、剣道、浴衣着付け、紙細工などの体験講座や八幡小学校児童たちとの郡上踊り交流会などで日本文化にふれ、またホストファミリーと楽しい三日間を過ごし、郡上の夏を満喫しました。



世界の料理を楽しむ会



世界の料理を楽しむ会が八幡保健センターで3月18日(日)開催されました。以前キムチ作りや餃子でもお世話になった井田光実さんを講師に保健センターで行いました。

今回はすぐ手に入る材料で韓国料理を…という内容で、春雨のチャプチェ、ちぢみ、味噌チゲを教えてくださいました。

21名の参加者はベテランの主婦の方が多く、その手際の高さには脱帽！初めてご参加下さった中国の方やALTの奥様など国際色豊かで心もお腹も満足の日でした。



インドネシア訪問団の受入

GWY(岐阜県世界青年友の会)からの依頼を受け、11月3日(祝・火曜日)にインドネシアのグループ17名を受け入れました。

郡上おどり、食品サンプル、茶道教室を体験するなど、充実した1日を過ごし、駆け足で郡上の魅力にふれていきました。



法人会員一覧

(敬称略・順不同)

㈱大原林産
 ㈱木越組
 ㈱キング(相生モータース)
 ㈱奥濃飛白山観光・ホテル
 積翠園
 郡上合板㈱
 郡上板金企業組合
 ㈱古池タクシー
 国際ソロブチミスト岐阜・郡上

さつきの会 古池孝文
 ㈱三栄コンサルタント
 十六銀行㈱八幡支店
 庄村学習塾
 新八幡木工㈱
 大日造園土木㈱
 ㈱高垣組
 東海精機㈱
 八幡信用金庫

八幡病院
 松田土木
 ㈱丸芳組
 ㈱ミノグループ
 ヤマガタヤ産業㈱
 斎藤印刷
 杉下医院
 ベイホックトラベル㈱

会員募集中

郡上八幡国際友好協会では会員を募集しています。

年会費は 個人会員／3,000円
 法人会員／10,000円

年会費は、留学生の受入や学習会、料理を楽しむ会などの事業や広報活動の費用として大切に使われます。国際交流事業の企画に関心があり、一緒に手伝ってくださる方も募集しています。

お問い合わせ:郡上八幡国際友好協会事務局
 TEL 67-1122(内線162)

ホームページも更新中!どうぞご覧ください。

www.gifa.jp